

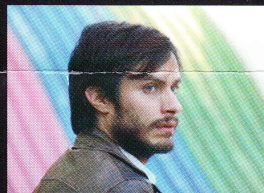
今日、映画を観る自由があった



© 2010 Katherine Fairfax Wright



© 2012 Never Sorry, LLC. All Rights Reserved



© 2012 Participant Media No Holdings, LLC.



写真提供：山形国際ドキュメンタリー映画祭



© 有限会社天遊
DVD発売元：DIGレーベル(株式会社ディメンジョン)



© Jürgen Olczyk / Sophie Scholl
© copyright by manuel aicher,
dietikon, switzerland

いま、差別と暴力、貧困、環境破壊、
そして軍事化によって、
世界中に苦しみが広がっています。
たくさんの人々が抑圧からの
自由を求めています。
映画をとおして、過去と今、
そして未来をつないでみませんか。

アムネスティ映画祭・関西2016

2016年5月21日(土) 22日(日) 会場：クレオ大阪中央

主催：アムネスティ・インターナショナル日本・関西連絡会 協力：クレオ大阪中央(大阪市立男女共同参画センター中央館)

5月21日(土)

13:30



© 2010 Katherine Fairfax Wright

Call Me Kuchu ウガンダで、生きる

2009年、ウガンダで同性愛行為の最高刑を死刑とする法案が提出された。法案の成立を阻むため、また性的少数者の権利を求めて、ウガンダ社会と闘い続けたデイビッドとその周囲の人びとを描いた衝撃作。[劇場未公開]

監督: キャサリン・フェアファックス・ライト、マリカ・ソウハリ=ウォーロール / 2012年 / 米国、ウガンダ / 87分 / ドキュメンタリー / 配給: シネタイム・エンターテイメント / 共催: やっぱ愛ダホ! idaho-net.

15:30~16:00

上映後の講演 堀江 有里さん

ECQA (信仰とセクシュアリティを考えるキリスト者の会) 代表。社会学、キア神学の研究者。著書に『レズビアン・アイデンティティーズ』など。ウガンダ法の背景にあるグローバルな同性愛嫌悪や宗教について話す予定。



16:15



© 2012 Never Sorry, LLC. All Rights Reserved

アイ・ウェイウェイは謝らない

中国の代表的な現代芸術家であり反骨の活動家であるアイ・ウェイウェイ。中国政府の厳しい監視下に置かれ、暴行や81日間の拘留を経てなお、芸術を生み出し、ユニークな方法で政府に挑み続ける彼の素顔に迫ったドキュメンタリー。

監督: アリソン・クレイマン / 2012年 / 米国 / 91分 / ドキュメンタリー / 製作: ユナイテッド・エクスプレッション・メディア / 配給: キノフィルムズ

18:30



© 2012 Participant Media No Holdings, LLC.

NO ノー

1988年のチリを舞台とし、ピノチェト軍事独裁政権の是非を問う国民投票における反対派のキャンペーン活動を描く。反対派に許されたのは15分間のテレビCMだけだったが…実話を元にした社会派のエンターテインメント。

監督: パブロ・ラライン / 2012年 / チリ / 118分 / 配給・宣伝: マジックアワー

5月22日(日)

13:30



写真提供: 山形国際ドキュメンタリー映画祭

我々のものではない世界

パレスチナ難民キャンプで育ち欧州へ移住した監督が、里帰りして撮影した映像と昔のビデオで家族の物語と難民キャンプの変容を描く。先の見えない閉塞感の中で、生活を続けざるを得ない人々の希望と絶望が胸に迫る。[劇場未公開]

監督: マハディ・フレフェル / 2012年 / パレスチナ、アラブ首長国連邦、イギリス / 93分 / ドキュメンタリー / 作品提供: 山形国際ドキュメンタリー映画祭

15:30~16:00

上映後の講演 岡 真理さん

京都大学教員。専門は現代アラブ文学。人権の彼岸に生きる「難民」の生を思想的に考究。著書に『アラブ、祈りとしての文学』ほか。朗読集団「国境なき朗読者たち」を主宰、各地でガザ朗読劇の上演活動を行う。



16:15



© 有限会社天遊
DVD発売元: DIGレーベル
(株式会社ディメンション)

異邦人の河

在日韓国人キャスト&スタッフによる初の映画。在日二世の「青春」映画で、当時の日本の世情と韓国政権に対して鋭く問題をつきつけている。ジョニー大倉の幻の映画とされる。中村敦夫、米倉齊加年など実力派の俳優陣。

監督・脚本: 李学仁(イ・ハンギ) / 製作: 中村敦夫、李学仁 / 1975年 / 日本 / 115分

18:30



© Jürgen Olczyk / Sophie Scholl
© copyright by manuel aicher, dietikon, switzerland

白バラの祈り—ゾフィー・ショル 最後の日々

反ナチス抵抗組織「白バラ」のメンバーで、国家反逆罪により21歳で処刑されたゾフィー・ショルの最後の日々を描く。(2005年ベルリン国際映画祭で監督賞と女優賞)

監督: マルク・ローテムント / 2005年 / ドイツ / 120分 / 配給: カルチュア・パブリッシャーズ

チケットのご案内

チケットの種類

1枚券(上映作品ごとのチケット) 前売り 800円・当日 1,000円
1日券(各日ごと3作品分) 前売り 2,000円・当日 2,500円

チケット購入方法

1 アムネスティ大阪事務所で購入またはメールで申し込む

Tel. 06-6227-8991 Fax. 06-6227-8992
Email: ai50ashiya@yahoo.co.jp

2 アムネスティ映画祭・関西のメンバーから購入



当日は、「アムネスティ・カフェ」を開催します！
館内のクラフト・調理室(4階)で、喫茶と軽食をお楽しみいただけます。また、アムネスティ・グッズの購入や、参加者の皆様同士の交流をすることができます。(13時より21時半まで)



クレオ大阪中央(大阪市立男女共同参画センター 中央館)
〒543-0002 大阪市天王寺区上汐5-6-25 Tel. 06-6770-7200
四天王寺前夕陽ヶ丘駅(地下鉄谷町線) 1・2番出口から北東へ徒歩約3分

問い合わせ先: アムネスティ・インターナショナル日本 大阪事務所
(平日13:00~18:00/土・日・祝日休)

〒541-0045 大阪市中央区道修町3-3-10 日宝道修町ビル302
Tel. 06-6227-8991 Fax. 06-6227-8992
Email: osaka@amnesty.or.jp HP: http://hrtext.exblog.jp
アムネスティ日本 http://www.amnesty.or.jp/